

細胞診標本を用いた形態像観察と免疫細胞化学的検討に関する研究

1. 研究の対象

対象とするのは、国立がん研究センター中央病院で、2002年1月から2018年3月までに細胞診検査をされた患者さんの中で、包括的同意が得られている方です。細胞診検査が終了した残余検体、診断報告書を含む診療録等の診療情報を研究に使用します。

2. 研究の目的・方法

本研究では、細胞診断における診断技術・診断能力を向上させることを目的に、細胞の観察、免疫染色による細胞の特徴を解析します。また細胞診検体を用いて診断・予後予測・治療選択に役立つ指標となるものを探索します。

細胞診検査が終了した残余検体を使って、細胞を観察し、免疫染色による細胞の特徴を解析すると同時に臨床病理学的に検討します。

研究実施期間：3年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：細胞診検査の残余検体（体腔液等）等

情報：病歴等

4. 外部への試料・情報の提供・公表

共同研究機関との試料・資料・情報提供の際は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。試料の輸送は紛失リスクを最小化するために、輸送時に随時追跡可能であり、受け取り側の授受の確認が可能である、輸送方法を選択する。情報は電子的配信等をとることがある。

データの解析結果を論文としてしかるべき医学雑誌での公表、学会発表を実施します。

5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 澁木康雄

国際医療福祉大学成田医療保健学部 池田勝秀

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒104-0045 中央区築地 5-1-1

国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科 澁木康雄（研究責任者）

TEL：03-3542-2511／FAX：03-3248-2463

研究代表者：

国立がん研究センター中央病院 澁木康雄